

## 学年コモンズ/チームコモンズ(ラーニング・ポッド)

- ① 50～100人程度の児童生徒(3～5人の担任)の母集団を構成
- ② ラーニング・ポッドー通り抜けのない、ひとまとまりの学習空間を構成
- ③ フレキシブルな面積として、3㎡/人程度を確保
- ④ 収納(鞆棚、掃除具ロッカー、配膳台、充電保管庫等)を教室外に設置
- ⑤ いろいろな場所を用意し、選べるようにする
- ⑦ 多様な家具、可動間仕切等のインフィル、投映・掲示面の確保
- ⑧ 吸音性の高い室内環境、音が仕切れる室の確保



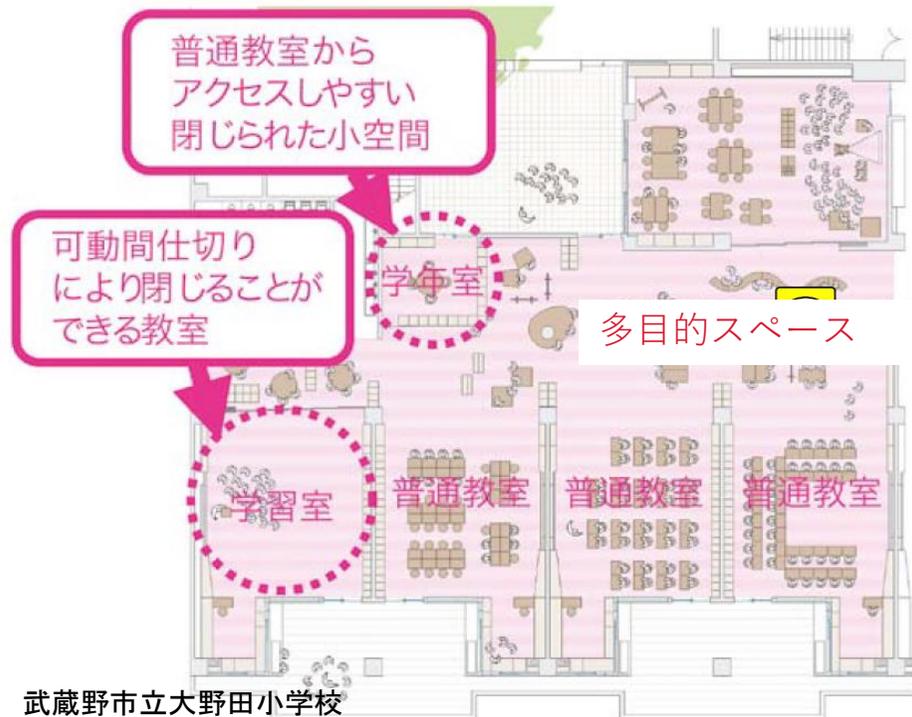
インフィル 青山学院中等部



充電保管庫 千代田区立神田一橋中学校



# 教室と多目的スペース・廊下等の一体的構成・壁面の確保



グループごとの発表

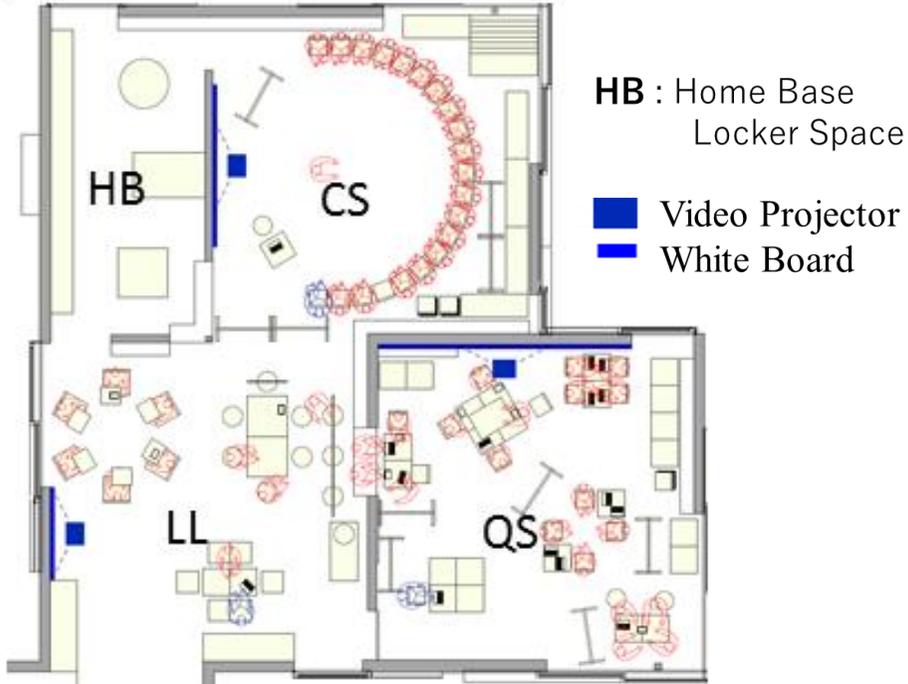


デジタル機器を使った協働学習



# 学年コモンズ/教科コモンズ (Collaboration Labo)

開放度、壁面構成、投影設備、机・家具が異なる教室の組合せ



各ユニットは7.2m×7.2m×3.5教室分、約180㎡、3~4㎡/人程度

- QS: ・壁面横幅一杯の白板と投影面  
・扉は開けておくことができる  
・600角の個人机

- CS: ・オープンスペースと連続する  
・映像音響機器の出す音の方向を変え、  
直接伝播音は干渉しにくい  
・W2700~3600の白板と投影面  
・2人掛け机

- LL: ・QS、CSと一体または独立して使用  
・W1800の白板と投影面  
・校具(タブレットチェア等)を動かして  
環境を変えられる

HB : Home Base ロッカー・生活スペース

QS: Quiet Space 閉じられる教室



CS: Class Space セミオープンな教室



LL: Learning Lounge オープンスペース

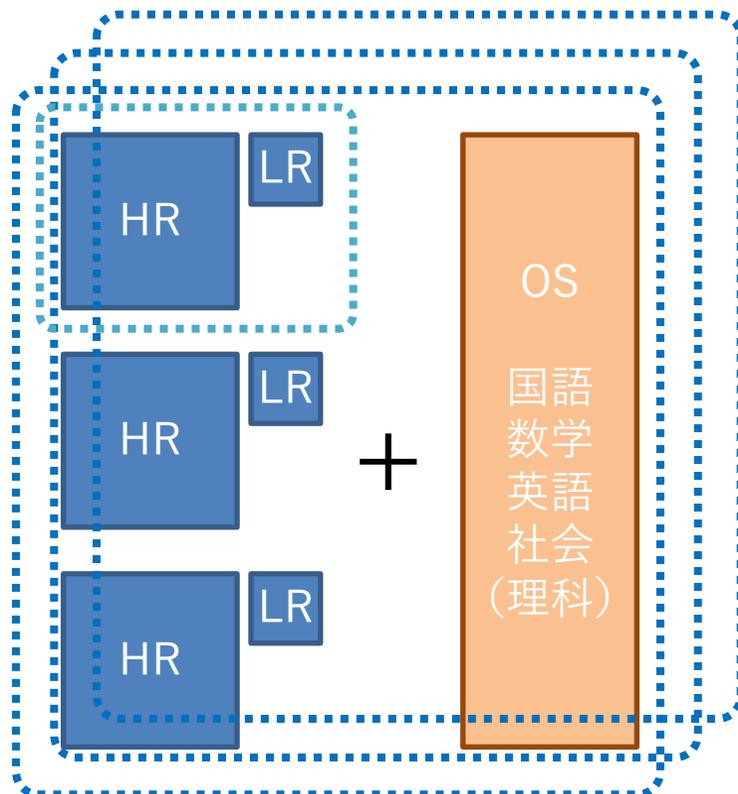


# 中学校：教科コモンズ 教科センター方式

## 特別教室型

学年のまとめり + 多目的スペース

## 学年ユニット

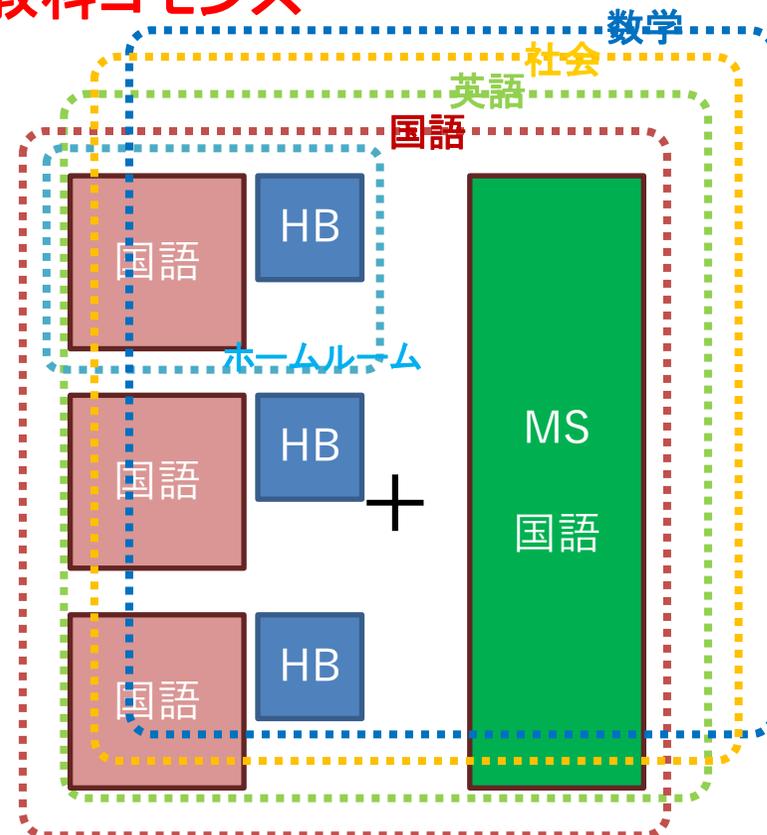


HR:ホームルーム LR:ロッカールーム

## 教科センター方式

教科のまとめり + 教科メディアセンター  
教科担任制

## 教科コモンズ



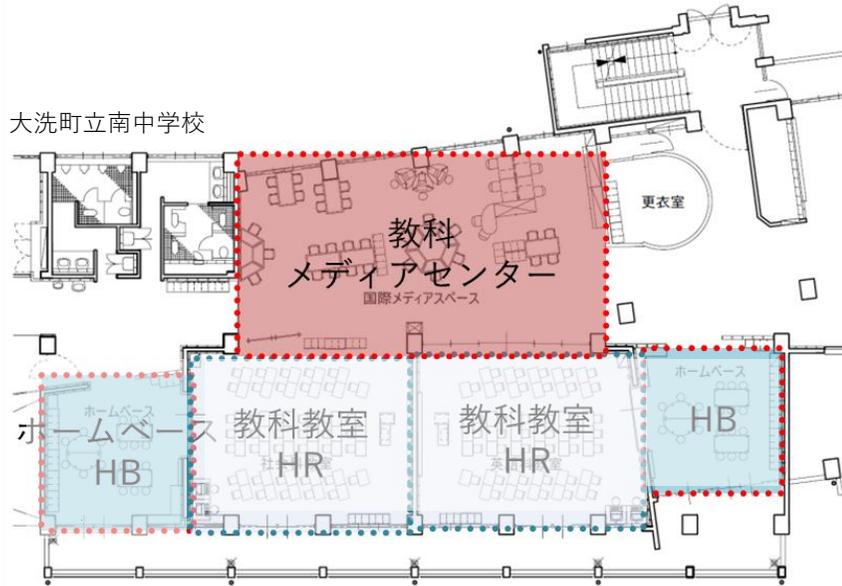
HB:ホームベース MS:教科メディアスペース



# 教科センター方式：教科メディアスペース

- ・教科センター方式：教科担任制の下、教科指導を充実
- ・教科教室、メディアセンター、教科教員・教材室で構成

大洗町立南中学校



大洗町立南中学校

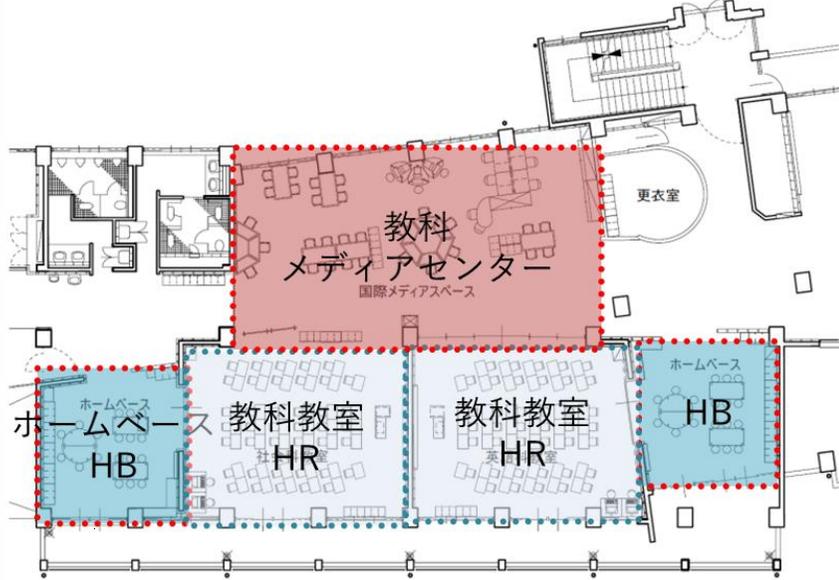


教科メディアスペース



# 教科センター方式：ホームベース

- クラスの学校生活の拠点、クラスのまとまりをつくる
- 居場所
- 生活専用スペース、ロッカースペース
- 生徒が自分たちの手で作り上げる場



大洗町立南中学校



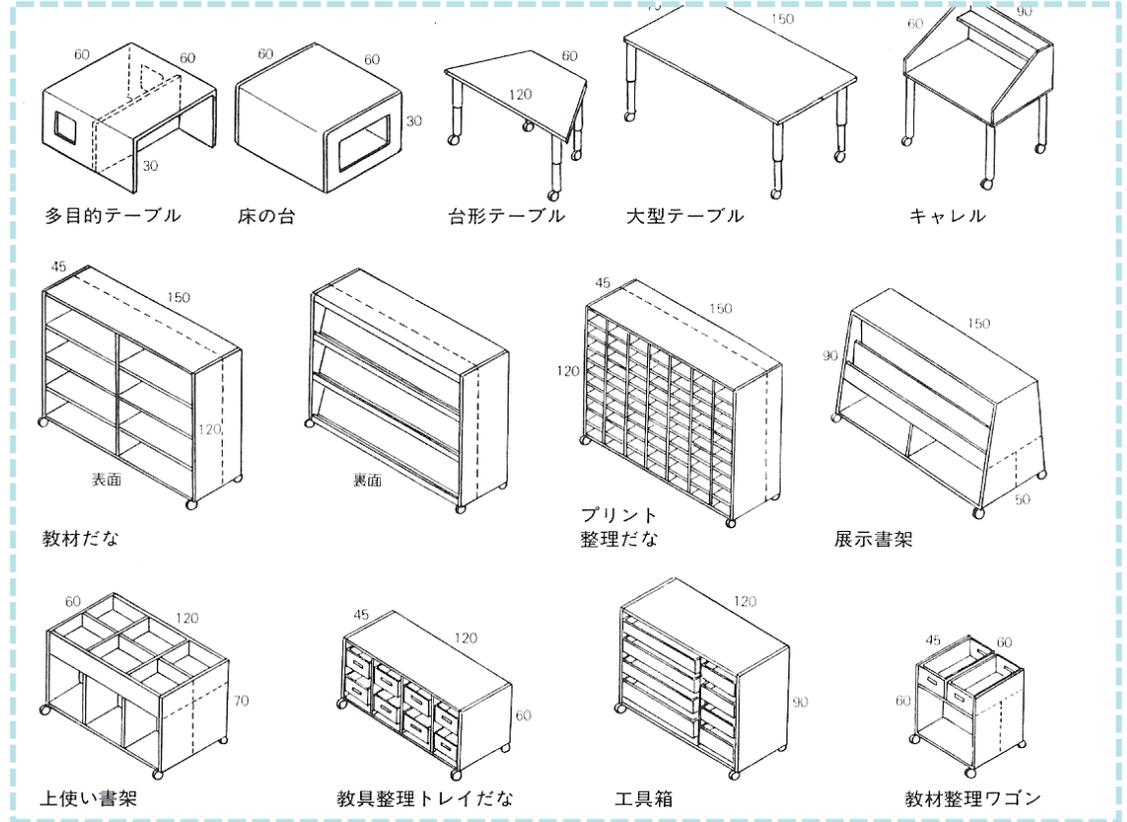
# スペースを学びの環境とする家具



## ① 掲示面や映す壁面

## ② 空間を変える校具(学校家具)、インフィル

→機能・形態: 大型机・組合せ机、可動教材棚、衝立

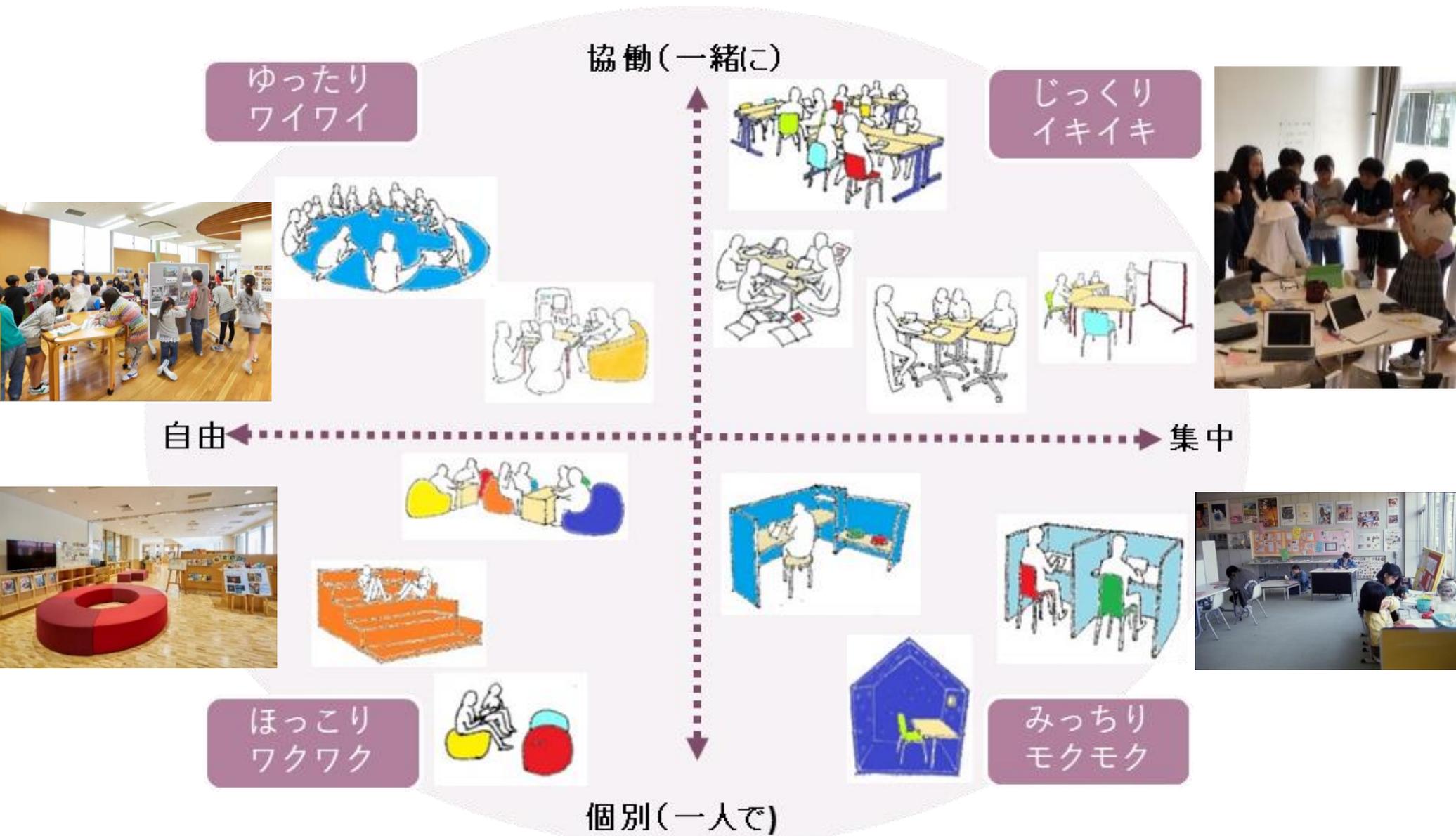


## ③ 活動的な学習スペースとしての音環境

→天井・壁(・床)に十分な吸音性を確保する  
音が仕切れる部屋を用意する

## ④ 快適、自由な雰囲気空間づくりー木質化、色、感触

# アクティブ・ラーニング等に対応した校具の計画



学習形態を、協働(一緒に) - 個別(一人で)  
 活動態様を、集中(没頭感) - 自由(解放感)

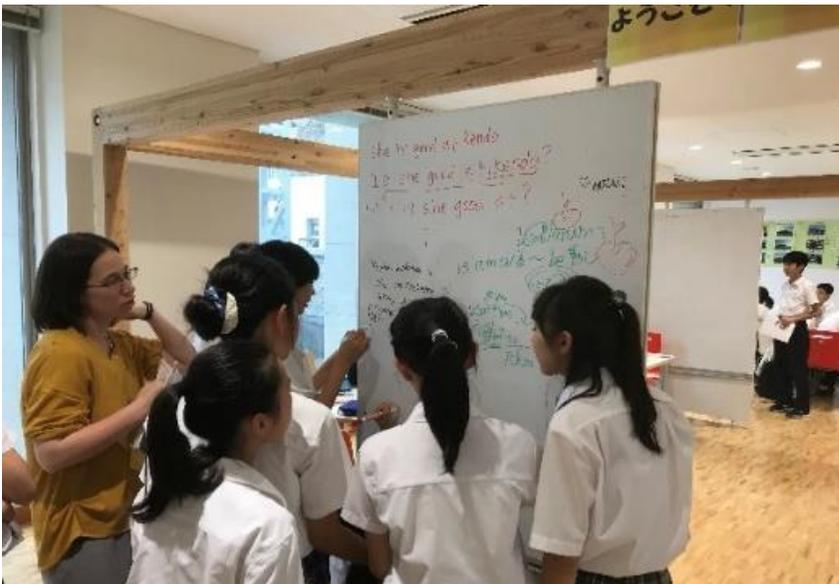
# 学びの態様に対応した場・校具の計画

共通教室



広島県立広島観智中学校・高等学校

# 空間の骨格を変え、学びの場を生み出す“インフィル”



青山学院中部



Smart Infill (内田洋行)

# 図書館/ラーニング・コモンズ

# ラーニング・コモンズ

- 図書館からメディアセンターへ、さらにラーニング・コモンズへ
- メーカースペース、アクティブラーニングラボ
- ICTが様々な協働的学びを生み出す
- 多機能なICT機器を随時利用できるメディア・ラボ
- パッド、小白板等を用いた協働学習スペース
- グループ学習室や多用途に利用できる自習室
- 様々な空間や家具が用意され、場が選べる



# 自由な読書・学習空間



# 自由な読書・学習空間

